

広報



今 帰 仁 なきじん

毎月1日発行

NO.277

1998

12月

●今帰仁村の人口

男4,833人(+5) 女4,805人(+1) 計9,638人(+6)
世帯数3,298戸(+5) 平成10年10月31日現在

今帰仁御神



県高校駅伝、公認今帰仁コース

42・195キロで健脚を競う

日本陸上競技連盟から公認コースとして認定された村運動公園スタート・ゴールの今帰仁コース(42・195キロ)で十一月八日、男子第四十六回、女子第十六回の県高校駅伝競走大会が行われた。

大会には男子二十四チーム、女子十七チームが出場。男子は先行する沖尚を沖工が最終七区のゴール手前で抜き去り逆転のドラマを生んだ。女子は豊見城南が一区から独走、十連覇を達成した。

また、北山女子は七区で本部と激しいデッドヒートを繰り広げたが、惜しくも五位に終わった。

今帰仁村民憲章

- 一、 みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
- 一、 みんなでつくろう うるおいとやすらぎのある村を
- 一、 みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
- 一、 みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
- 一、 みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を

全国各地の勤労青年がスポーツや郷土芸能の発表などを通して交流を深めようと、十一月六、七の両日、第四十七回全国青年大会が東京の国立競技場を主会場に開かれた。沖縄県からは総勢百七十人が派遣され、県代表の今泊青年会十六人は日本青年館で行われた郷土芸能の部に参加。力強い棒術の演武で観衆を魅了し、みごと優秀賞に輝いた。大会に参加した村青年会事

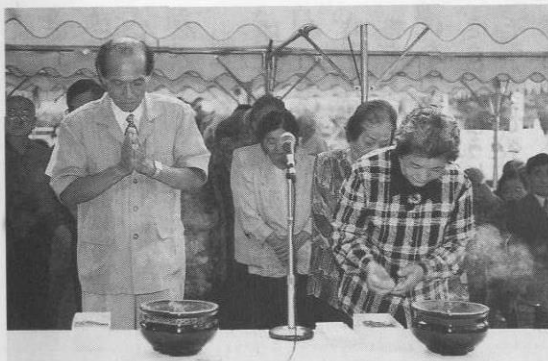


みごと優秀賞に輝いた今泊棒術

今/泊/棒/術/ 伝統の技を全国で披露

第47回全国青年大会

務局の金城美奈子さんは「プログラムの一環最後に出演した棒術の演武に会場からの拍手も一段と大きく、鳥肌の立つような感動を味わった」と話していた。優秀賞の今泊青年会には賞状と楯、個人にそれぞれメダルが贈られた。また、同大会に参加するにあたり多くの皆様から派遣費造成支援をいただいた。ご協力ありがとうございました。



▲約100人が参加して行われた村平和祈願祭

戦没者のみ霊を弔う平成十年村平和祈願祭が十月二十三日、村慰霊塔で遺族関係者ら約百人が参加して行われた。参加者全員で黙とうを捧げた後、上間博安村長が「今一度あのいまわしい悲惨な戦争を問いなおし、うるおいとや

戦没者のみ霊を慰め 不戦の誓い新たに

平和祈願祭

すらぎのある今帰仁村を築き上げていこう」とあいさつ。続いて与那嶺善太郎村遺族会長、運天政徹村議会議長、神谷安盛遺族連合会事務局局長(代読)がそれぞれ追悼の辞を述べた。その後、参加者一人ひとりが焼香して平和への誓いを新たにした。

村保健センターの起工式、安全祈願祭が十一月九日、同敷地内(今帰仁の駅・そーれ横)で開かれた。起工式には、役場、工事関係者ら多数が出席。安全祈願の後、上間博安村長、工事関係者らがくわ入れを行った。保健センターは、保健事業としての各種検診、健康教育

保健センターの建設着手 来年三月末の完成予定

健康相談、機能回復訓練(リハビリ)などの充実、強化を図るのが目的。総事業費は一四九、三六二千元(内訳、建築九八、七〇〇千元、設備三九、八四七千元、委託設計・監理一〇、八一五千元)。建物は鉄筋コンクリート平屋造り、延べ床面積は五一〇・八㎡で来年三月末の完成予定。



▶参加者全員で工事の安全を祈る

今帰仁文化一堂に 多くの文化人出でにぎわう 第十六回 村文化祭

多くの村民に作品発表の機会と鑑賞の場を提供し、さらなるむら興しに寄与する目的で第十六回村文化祭が、十月三十一日、十一月一日の両日村中央公民館を主会場に開かれ、多くの村民でにぎわった。村中央公民館では、盆栽、書道、絵画、生花、民芸など数多くの力作が出品され、会場に詰め掛けた村民らは一つ一つ丁寧に鑑賞していた。また、手作り料理の試食コーナーなども設けられ、好評を博していた。

▼大好評の手作り料理試食コーナー

▼開会式であいさつする大城藤夫実行委員長



足をとめて力作を鑑賞する婦人

▲息の合った「豊漁」の演舞

▲丹精込めて作り上げた盆栽

200年継承された湧川の 『路次楽』村文化財に指定

湧川で継承する「路次楽」が村文化財に指定された。その交付式が十月十二日、村教育委員会で行われ、大城藤夫教育長から与儀常次区長に指定書が手渡された。路次楽は元来中国のもので今から約四百八十年前、尚眞王時代に明国の慶賀使として中国に赴いた沢砥親方盛里が皇帝の行列に路次楽の吹奏を見聞きし、その勇壮華麗さに

感動、習得して琉球に伝えた。湧川の路次楽は、今から約二百年前に與儀家の先祖で、同区に住んでいた與儀銀太郎が首里から路次楽を村芝居に採り入れ、好評を博したため同区の人たちに教え広めるようになったのが始まり。そして現在、四人がラッパ、太鼓の奏法を継承し次世代に伝えながら、年一度の豊年祭で披露している。



▲次世代に継承、豊年祭で披露される路次楽

「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクール優秀賞

私と読書

古宇利中二年 古宇利 恵美



学対シリーズ(48)

中学校に入ってから、私の読書生活を振り返ってみると、一年の頃の私は、本をあまり読みませんでした。なぜかというところ、読書にあまり興味なかったからです。読書記録も、ノートを作りはしたが、最初の一ページしか使いませんでした。

そんな私が、本のおもしろさを知ったのは、二年に進級してある一冊の本と出会ったからです。それは、「人間にならなかった猫」という本で、ライオネルという名の猫が、ステファヌス大学士という大魔法使いの手をかりて、本当に人間になつてしまうという話です。その話を読み終えたとき、私はとても愉快な気分になりました。猫が人

間になれるなんて、本の世界でしか考えられないことだけど、そのストーリーの中にどんなひきこまれていききました。

この一冊をきっかけに、私は、いろんな本を読むようになりました。「朝の読書」の時間や昼休みに、自然と読書をするようになり、読んでいくうちに、本の世界の楽しさを知ることになりました。そうなるにつれて、一年の頃まで苦手だった読書記録も少しずつ書くようになってきました。自分が楽しいと思つたこと、感動したことを素直に自分の言葉にしてみたら、読書記録も苦痛ではなくなってきました。今では、読んだ後、必ず記録するようにになりました。

ねのおきやくさま」という話でした。最初はさすがにこかつたキツネが、ウサギやアヒル、ヒヨコ等のやさしさに触れ、最後はウサギたちをオオカミから守るため、たまたかつて死んでしまうという話です。終わった後、何ともいえない悲しい気持ちになりました。視聴覚室に集まった幼稚園生から大人まで、みんな真剣にスクリーンの絵本の世界にくぎづけになり、時には大声で笑ったり、とても楽しい時間を過ごしました。絵本は小学生が読むものだから、思っていた私でしたが「感動する心」は、年齢に関係がないんだとつくづく感じました。

本は、私たちが想像の世界へ連れていってくれます。本との出会いによって自分の何かが変わるかもしれません。自分の知らないことを本は教えてくれます。私は、去年一年間本を読まなかった事が何だかもうたいたような気がしてなりません。今、本を読む喜びを知った私は、これから

せて写本できるので、別に苦にはなりません。ある日の先生のコメントに「継続は力なり」という言葉がありました。何事も続けていけば必ず力がつく、それを信じて、私は頑張つて行きたいと思っています。

青少年の主張大会



湧川中三年 山田 理恵

優良賞 出会を通して

合せているのではないかと。では、彼女のその心はどのようにして育まれたのでしょうか。

それは言うまでもなく、彼女の育った家庭環境にあると思います。

彼女が障害をもっていた事に対して、家族の方も初めのうちは悩み、苦しんだと思いますが、やがてあるがままを受け入れる大きな心で、家族みんなが包んであげた結果、現在の彼女にしたのだと思います。そうです、たとえその身に障害があろうともかけがえない命、かけがえのない家族の一員であることに変わりはないのです。

障害も個性の一つとらえた大きな愛の力を彼女はまさに証明しているのではないのでしょうか。

そして、今まで身体に障害をもっている不自由な人をみて、気の毒な人、不幸な人と決めつけていた自分が、いかに心の貧しい人であったかを反省させられました。

人間は、外見、表面だけでものを見がちです。一流大学を出て、一流企業に就職し、立派な服を着て、立派な肩書きをもてば、それだけで素晴らしい人と言えるのでしょうか。今の私はそうは思いません。立派な肩書きを持つていても、人間らしい心を持てていない人は、もはや尊敬に値する人ではないと思います。人間の価値はその人のものの見方や、考え方、生き方によって決まるものだと私は思います。

たとえ身体に障害をもつていても思いやりの心を持ち、人の心の痛みを分かってくれる人のほうが、うすっぺらな表面だけの人より人間としてこの世に存在する価値はるかに高いのだと思います。

私は、彼女との出会いを通して、笑顔と思いやりの心ができるようになりました。

今、私の「朝読み・夕読み」の実践は、読書と写本の二つです。「継続は力なり」その言葉をいつも頭に入れて、まず、私ができることを続けていきたいです。そして、夢が実現できるよう努力したいと思っています。

私は将来、保母さんになりたいと思っています。保母という仕事は、子供たちの豊かな心を育てなければならぬ責任のある仕事です。私は、子供たちに、たくさん楽しい話を語れる保母になりたいです。そのために、今、私がたくさんすばらしい本に出会って、自分の心を耕すことが必要だと思っています。これからはいろいろな本を読んで、自分の夢に向かって頑張っていこうと思っています。

「あんな、名前なんていうの」少しかん高いぶつきらぼうな言い方で、私に話しかけてくる人かいます。年は二十代前半くらいでしょうか。小柄でぼつちやうした感じの女性で、目はうつろながらも、私に笑顔の向け、問いかけてくる人かいます。

そんな人に話しかけられたのは初めてなので、びっくりしてどう対応していいのやら、とつさに判断がつかません。すると、もう一度「あんな、名前なんていうの」と聞きかえてきたのです。

それは、四月の中頃の事でした。教育委員会の主催で私達の学校の生徒会執行部四人と、他校のボランティア部と合同で乙羽園を訪問した時の事です。

これまでの私は、障害者と

間六日の授業時間(月・金六時間、土四時間、計三十四時間)を五日間にはめ込む(したがって月・金のうち四日間(七時間授業)態勢をとり、空けた一日を全校生徒作業に当てる。このような破天荒な学校教育計画ができたのである。

作業は大井川中流域、通称上川パンタの崖下で川原の石を砕いてのバラス採取である。男子はハンマーで石を砕き、女子はそれをバキに入れて崖上の道まで運ぶ。この全校作業を何度(何日)繰り返したことであろう。作業の日ともなれば大井川原に終日響く砕石の槌音は溪谷にこだまし、その意気はさながら天を衝き、ひるむところを知らなかった。今校門上の本館校舎のあるところに最初に出た一棟四教室の石造り校舎(写真)は、そのような艱難辛苦の上にできたものであった。五・七期生のすべての人々の心の中にこの四十五年前の槌音が今も誇り高く息づいていることと思う。

県立北山高等学校(田場稔校長、生徒数四百十一人)創立五十周年記念式典と祝賀会が十一月七日、今年三月に完成したばかりの真新しい同校体育館で行われ、在校生、PTA、同窓生ら多数が出席し同校の半世紀の歩みを振り返った。

式典で五十周年記念事業期



▲同窓生、生徒ら多数が50周年の節目を祝った

成会の名嘉眞武美智会長は「本校で学び、二十世紀を背負って立つ生徒たちが、先輩方の築き上げた北山文化をさらに発展させてくれることを期待している」とあいさつ。

在校生を代表して平良加代子さんが「先輩たちが残したすばらしい伝統を守り、後輩にも引き継いでいきたい」と決意を述べた。

式典終了後の祝賀会は、同窓生による琉球古典音楽で幕を開け、「かぎやで風」をはじめ数々の余興で会場を盛り上げた。

また、当日は全国各地から同窓生が参加。久しぶりの再会に終始和やかな雰囲気包まれた。



▲生活改善を村民に呼びかける与儀区長

「湧川」で生活改善運動を実施 経費の節減図る

字湧川(与儀常次区長)では、小学校入学祝い、十三祝い、高校の合格などの生活改善についてこれまで幾度となく協議されてきたが、このほど保護者の協力と理解のもと、お返し

の廃止が決定された。

さらに、告別式の在り方、持ち方に

についても今後ますます不況が予想される中、生活全体を改善するためには、いろいろな催しの出費を最小限にとどめることが必要との認識で九月二十八日、班長代議員会において(一、告別式の香典料は千円。二、七七忌の香典料は千円。三、二七忌の香典料は千円。四、年法事についても同様とする。三、香典返しは一切廃止する)確認。十一月一日から実施されている。

与儀区長は「まずみんなができるものから手始めに一つ一つ改善していきたい。また字民以外の人たちにもこの趣旨を理解してもらい、是非守っていただきたい」と話し村民への協力を呼びかけた。



北山高校創立50周年 その草創期を顧みる(12)

運天政一 -建設の槌音は 天にこだまして-

冒頭からくだけた話になるが美空ひばりの歌に「悲しい酒」と言うのがある。歌も酒も好きな私だが、この歌はあまり好きではない。それは、つらい悲しい思い出はせいぜい淡くほろ苦い程度までにしておきたいからだ。

思い出は結構いいもので五十年も経つと辛かったこと、苦しかったことは大方洗い流されて、楽しかったこと、すばらかった感激などいいものだけが残る。自然に備わった生きる知恵とでも言うのか。そうでもないとしてもじやないがストレスがたまつて生きて行けない。

さて北山回想、楽しかったすばらかったことばかり書いてきたが、実は当初は辛い、厳しいことの連続であった。特に名護で高校生活をおくっていた当時の恵まれた生徒達にとっては田舎に戻って何もかも悪い条件下に生活を落とすことは耐えられないことであつた。それを耐えさせたのは、高校教育の底辺を広げるべく「おらが村に高校を

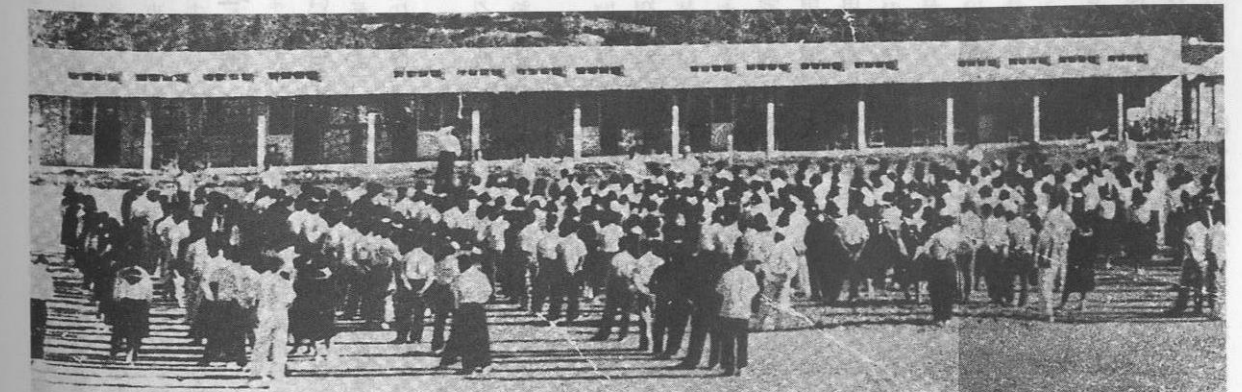
作るう」と言う夢の実現へ向けて村民一丸となつて打ちあたる真摯な歩みを目の当たりに見せつけられたからである。

夢の実現に向けて厳しい訓練に立ち向かった努力の成果が第一期黄金時代の実現を招き寄せたわけだがこの努力は単に生徒の本分である勉学やスポーツにとどまらず進んで学校建設にまで作業という形で示されたのである。現今ではとても考えられないことであるが、昭和二十三年九月崎山の字事務所のある校舎(まさに寺子屋)における開校式から、十月現在地の新校舎落成に伴う移転、さらに開校記念運動会開催(十二月)に至るまで、運動場整備に投ぜられた村民総ぐるみの賦役(ブー)、「この過程で親から子へ以心伝心示された「おらが村の学校は自分たちで作る」という素朴にして崇高な精神が台風による校舎倒壊の再建に踏み切らせたものと思う。

四期生は台風による校舎倒壊でこまぎれ校舎での授業を

余儀なくされ校舎の再建を見ないまま雨に濡れた卒業式というおまけつきで学窓を巣立った。

五期生の時代に入つて、このままでは学業にも支障をきたすというところで、遂に労務及び建築素材の一部をも職員・生徒で補強するという総動員態勢が計られ台風にも倒壊しない本格的な鉄筋コンクリート校舎の建設が始まったのである。



▲正面石造り校舎を前に朝の集い(昭和29年)

村社会福祉協議会と村育英会の活動資金造成を目的とした村親睦チャリティーゴルフ大会が十一月十六日、嵐山ゴルフ倶楽部（パー72）で開かれた。

コンペには村内外からゴルフファン二百一人（五十三組）が参加。秋の心地よい日差しを浴びながら、参加者は和気あいあいとプレーを楽しんだ。午前十一時、一番ホールで上間博安村長ら四人による始球式が行われ、コンペをさら



▲カップ目指して一直線、ナイスパット

第12回村親睦チャリティーゴルフ大会 収益金六十五万円を寄贈

に盛り上げた。

大会は個人戦、団体戦（字対抗、上位四人のグロス合計）で競われ、個人は上間政勝さん（平敷）、団体は呉我山がそれぞれ優勝した。コミユニティセンターでの懇親会は事務局の手作り料理が振る舞われ、参加者を喜ばせた。大会には多くの方々から商品等の寄贈があった。なお、収益金六十五万円が村社会福祉協議会に寄付された。

上位入賞者

		(グロス)	(ハンディ)	(ネット)
優勝	上間 政勝	84	15.6	68.4
2位	玉城 正典	89	20.4	68.6
3位	平良 哲男	77	7.2	69.8

	(グロス)
ベスト	男子 座間味栄達 75
グロス	女子 高良 初江 82
	団体優勝 呉我山チーム



▲(1区)区間賞の玉城綾香選手(今中)

秋晴れの下 和やかに競技を楽しむ 第20回 今帰仁郷友会運動会

第二十回今帰仁郷友会大運動会が十一月八日、沖縄電力グラウンドで開かれた。運動会は、全員が一堂に会してスポーツを楽しみ、会員相互の親睦を図るのが目的。この日はまれに見る澄み切った秋空の下、那覇近郊の村出身者をはじめ、地元からは収入

役、議員、区長など村民多数が参加し、盛大な催しとなった。

開会式で運天政一郷友会長が「今年は第二十回という記念すべき年にあたり、特産品コーナーを設けるなど趣向をこらして皆様をお迎えしたいと会員一同張り切っております」とあいさつ。

その後、十一チームに分かれて競技を開始。幼児・小学生のかけっこ、わくわくボール遊び、八百M職域リレーなど二十三種目に熱戦を繰り広げ二十回の節目を祝った。競技は与那嶺・仲尾次チームが優勝した。



▲普天間ト子さん(兼・諸)の力強い選手宣誓

中体連国頭駅伝 今帰仁中女子、四位

十一月七日、本部町中央公民館前から上本部中入口までの五区間十二キロで行われた国頭地区中学校駅伝競走大会女子の部において、今帰仁中が四位に食い込んだ。

同校は一区、二区での健闘が上位入賞の原動力となった上位四チームは、十一月二十二日に八重山で行われる中央大会に派遣される。

保健婦だより



肝臓病の知識をもこう

師走のあわただしさが感じられる今日この頃、村民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今日は、肝臓病について少しお話ししたいと思います。あまり知られていない病気ですが、前回お話しした糖尿病同様、全国的にも今帰仁村内においても増えている病気で

このように肝臓は多くの働きをもっています。それだけに異常を起こすと、からだに様々な悪影響を及ぼすのです。



肝臓病の種類

肝臓病には実にいろいろな種類があります。ウイルス性肝炎、アルコール性肝障害、肝臓癌などが主なものとなります。

日本人の肝臓病はウイルスによるものが多いのですが、最近ではアルコール摂取量の

増加に伴いアルコール性肝障害の増加が目立つようになりました。大量、長期の飲酒は、肝臓に大きな負担を与えてしまうのです。これからの時期、忘年会、新年会などお酒を飲む機会が多くなります。そこで、肝臓にやさしいお酒の飲み方を紹介したいと思います。



肝臓にやさしいお酒の飲み方五カ条

- ①お酒は適量内に
飲酒は量を決め、それを必ず守ることが大切。
- ②時間をかけゆっくりマイペースで
一気飲み、がぶ飲み、飲むペースが早くなればその分肝臓への負担が大きくなります。
- ③食べながら飲む
たんぱく質、ビタミンに富んだものをつまみとして取る。

- ④無理に勧めない
お酒には個々のペースがあります。無理に勧めて相手のペースを乱さないように。
- ⑤休肝日は続けて週二日
休肝日を
つくり、肝臓を十分に休ませてあげましょう。



肝臓は働きもので少しばかり異常があっても我慢強く「沈黙の臓器」といわれています。だからこそ異常が見つかりにくく、見つかったときにはかなり進行しています。そのため日頃からの心がけが大切です。

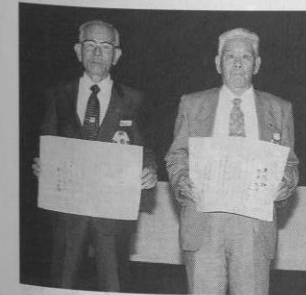
お酒を飲むときは是非この五カ条を思い出し、出してもいいものではないものです。



みんな健康で明るい家族

民生委員児童委員大会で 嘉陽宗平さん 立津政好さん 表彰される

第二十三回沖縄県民生委員児童委員大会が十一月十七日、沖縄コンベンションセンターで行われ、住民に最も身近な相談・支援活動の担い手である民生委員として、住民との信頼関係のもとで地域福祉の向上に寄与した功績により嘉陽宗平さん（呉我山）が、九州社会福祉協議会連合会長並びに民生委員功労者表彰に輝き、立津政好さん（仲宗根）が民生委員永年勤続で表彰された。



▲表彰に喜びをかみしめるお二人

第8回健康まつり

“健康は、明るいみんなの笑顔から”

とき 平成10年12月12日(土)
午後2時～5時13日(日)
午前10時～午後5時

ところ コミュニティセンター・中央公民館



新年の集い

日時 平成11年1月4日(月) 午後4時
場所 村コミュニティセンター
会費 2,000円★村民どなたでも参加できます。
お気軽にお越し下さい。

成人式

=平成11年1月4日=

平成10年度の今帰仁村成人式式典を平成11年1月4日(月)午後2時より村コミュニティセンターで行います。
式典のご案内は、今帰仁村に住所を登録されている新成人の方に通知することになっています。
村出身者で現在村外にお住まいの方も参加できます。
式典に参加を希望される方は12月20日までに教育委員会社会教育課に①氏名②生年月日
③村在住時の住所④現住所を連絡の上、お申し込み下さい。電話でも受け付けます。

電話 0980(56)2645・2647

お知らせ

遅い人も早い人も楽しく走ろう!

第21回 新春ロードレース

恒例になりました新春ロードレースが1月2日(土)村運動公園をスタート、ゴールに開催されます。村民のみなさん新年の誓いを新たに、さわやかな汗を流してみたい方が多いです。

○日時 平成11年1月2日(土)
午前8時受付・9時開会式、10時スタート○場所 村運動公園ホッケー場
○申し込み先 村体育協会事務局

☎56-2101(役場内、内線24)

○参加料 小中高生 300円・一般 500円(保険料含む)

○受付期限 平成10年12月18日(金)・午後5時
(参加料持参をお願いします)

(1)小学生 男女1KM(3～4年生)

男女2KM(5～6年生)

(2)中学生 男子3KM・女子2KM

(3)一般(高校生含む) 男子10KM 女子3KM

(4)30代 5KM

(5)40代 3KM

(6)50代 3KM



《人権相談所開設》

- とき 平成10年12月7日(月)午後1時～午後4時
- ところ 村コミュニティセンター

親子・夫婦・扶養・相続・借地・借家・登記・名誉・信用・差別・私
的制裁・公害・いじめなどの人権問題の相談に応じています。

あなたの村の人権擁護委員は次の方々です。

島袋 輝志雄 56-3224
諸喜田 スエ子 56-2127
三輪 茂穂 56-2183
謝花 勝子 56-2716

【相談は無料で秘密は守られます。お気軽に御相談下さい。】

問い合わせ先

那覇地方務局名護支局 (0980)52-2729
子ども人権110番 (098)853-4460

ご寄付

村社会福祉協議会へ

○内間久浩さん(諸志三三)
より母、利子様の香典返しとし
て十万円○稲嶺盛昭さん(神奈川県三
浦市南下浦町金田八一七)よ
り父、盛信様の香典返しとし
て十万円○玉城久枝さん(東京都大田
区上池台三三四一)よりり父、徳幸様の香典返しとし
て三万円○本部、今帰仁地区社交業組
合代表、上間明彦さん(本部
町字大浜八六三一)よりチ
ヤリティーショアの収益金とし
て五万円○第十二回村親善チャリティ
ーゴルフ大会の収益金として
六十五万円
※ご芳志ありがとうございました。

国頭郡陸上競技大会

前年度
上回る 総合四位

51種目に熱戦

第三十五回国頭郡陸上競
技大会が十月二十五日、名護
市菅陸上競技場で行われ、北
部十一町村が五十一種目に熱
戦を展開した。本村は、一位三種目、二位
五種目、三位七種目、総合四
位と健闘。前年度の六位を上

▲功労者特別表彰される仲宗根武一さん

また、永年同大会の発展及
び、スポーツ振興に貢献した
功績で仲宗根武一さん(今
泊)が功労者特別表彰され
た。
各種目の三位までの成績は
次のとおり。

種目	氏名	順位	記録
一般男子			
1500M	島袋 誠(与那嶺)	2位	4'26"2
5000M	島袋 誠(与那嶺)	3位	17'30"3
10000M	吉嶺 真(謝名)	2位	36'58"5
20KM	宮里 晃(越地)	2位	1'15'50"
3000MSC	吉嶺 真(謝名)	3位	10'57"7
110MH	大城 勉(今泊)	3位	19"6
走高跳	玉城光明(今泊)	3位	1M65
円盤投	外間直樹(平敷)	3位	31M68
壮年30代			
100M	久田哲史(天底)	3位	12"1
走幅跳	島袋勝也(諸志)	1位	6M41
壮年40代			
走高跳	山城正樹(仲宗根)	2位	1M55
円盤投	与那嶺勝明(兼次)	3位	31M31
一般女子			
走高跳	濱川直子(仲宗根)	2位	1M30
円盤投	宮里すま子(越地)	1位	31M36
やり投	宮里すま子(越地)	1位	38M71

あまから 伝言板 くまから

7月10日は「110番の日」です

[事件事故 強い味方の110番]
[困りごと ゆっくり相談 ☎9110]※110番は緊急回線です。急ぐ事件・事故は、迷わずいつ
でも110番して下さい。警察への意見・要望・困りごと相談など、急がない用件
の場合は、交番・駐在所・本部警察署(47-4110)又は警
察総合相談室(ブッシュ回線☎9110、ダイヤル回線は
098-863-9110)へ電話して下さい。

その他、次のような各種情報・相談窓口もあります。

ヤングテレホンコーナー 098-862-0110
太陽の子サポートセンター 098-868-0110
性被害者相談窓口 098-868-0110
覚醒剤等情報110番 098-862-1483
けん銃情報110番 098-867-1024
暴力団情報110番 098-862-0007
悪質商法110番 098-861-9110
極左暴力集団110番 098-864-0110
運転免許テレホンサービス 098-868-3401

年末年始のごみ収集業務について

年末年始のごみの収集業務について次のとお
りお知らせします。村民の皆様のご協力をよろ
しくお願いします。

◎業務休業

平成11年1月1日(金)～3日(日)

◎業務開始 4日(月)

第114期青年隊員募集要項

1. 趣旨

機械技術者として活躍しようとする青年、社会の中堅青年として活躍
しようとする青年、農業自営を志す青年達を集めて「働きながら学ぶ」
ことを基調に、規律ある共同生活を通じた協力、協調の精神と、たくまし
い開拓精神を涵養せしめると共に必要な知識と技術を習得させ、地域社
会に役立つ青年を養成するため関係諸法規に基づいて充実した教育訓練
を行う。

2. 募集人員 120名

3. 応募資格

- (1)義務教育を修了した満25才までの独身男子
- (2)心身健全で共同生活を守りうる者

4. 訓練期間

平成11年4月2日(金)～平成11年9月17日(金)

5. 必要経費

- (1)入隊費……120,000円(訓練経費の一部負担)
- (2)食費……120,000円(訓練期間中の各人の食費)
- (3)共同購入費……25,000円(教科書、隊服、ネクタイ、安全靴、
ユニフォーム、飯盒、安全帽、室内
用スリッパ等を全員揃えるため)

合 計……265,000円

★(資格取得経費は別納になります)

6. 生活

- (1)自治運営による共同生活を行う。
- (2)日課
(朝)6時に起床し、諸規律訓練を行う。
(昼)農業、畜産、機械の実技と学科及び一般常識の講義を行う。
(晩)10時の消灯まで自学自習又は講義を行う。

問い合わせ先 (社)沖縄産業開発青年協会
〒905-1204 東村字平良380-1
電話(0980)43-2118
43-2285
FAX 43-2505

12月／師走

1	火	○心身障害児通園事業（土日、祝祭日除く毎日）（9:00～17:00コミセン） ○デイサービス（土日、祝祭日除く毎日）（9:00～17:00コミセン）
2	水	○心配ごと相談（13:30～16:30コミセン） ○リハビリ教室（13:30～16:30コミセン）
3	木	
4	金	○DPT予防接種
5	土	○おもちゃ図書館（9:00～12:00コミセン）
6	日	○今帰仁中学校創立50周年記念式典
7	月	○区長会（14:00～2階会議室） ○人権相談（13:00～16:00コミセン）
8	火	○1才半・3才児健診
9	水	○心配ごと相談（13:30～16:30コミセン） ○リハビリ教室（13:30～16:30コミセン）
10	木	
11	金	
12	土	○おもちゃ図書館（9:00～12:00コミセン） ○健康まつり（14:00～17:00中央公民館・コミセン）
13	日	○健康まつり（10:00～17:00中央公民館・コミセン）
14	月	
15	火	
16	水	○心配ごと相談（13:30～16:30コミセン） ○リハビリ教室（13:30～16:30コミセン） ○牛セリ（セリ市場）
17	木	○歯科相談
18	金	○区長会（14:00～2階会議室）
19	土	○おもちゃ図書館（9:00～12:00コミセン）
20	日	○防犯駅伝大会

21	月	
22	火	
23	水	○天皇誕生日
24	木	○ダイケア ○酒田市ふれあい少年の翼来村（26日まで）
25	金	
26	土	○おもちゃ図書館（9:00～12:00コミセン）
27	日	
28	月	御用納め
29	火	
30	水	
31	木	大晦日

1月／睦月

1	金	元旦
2	土	○新春ロードレース大会
3	日	
4	月	○仕事始め ○成人式（14:00～コミセン） ○新年の集い（16:00～コミセン）
5	火	○区長会（14:00～2階会議室）
6	水	○心配ごと相談（13:30～16:30コミセン） ○リハビリ教室（13:30～16:30コミセン）
7	木	
8	金	

編集後記

■今年も残すところ後一月足らずとなりました。この一年を振り返って皆様にはどのような年だったでしょうか。

■私にとって今年一番の話題はアメリカ大リーグの熾烈なホームラン争いです。マグワイヤー選手七〇本、ソーサ選手六六本はこれまでのホームラン記録の六一本をあっさり更新。追いついたら突き放し、プレッシャーなど全く感じさせない精神力でホームランをどんどん積み重ね、ついに前人未踏の大記録を打ち立てたのです。そして二人は全世界の野球ファンに夢と希望を与えてくれた。

■さあ、これからは忘年会シーズンです。心もウキウキ、各職場、友達同士でいいですね。でも飲み過ぎは胃肝臓